

平成 30 年度 公益財団法人焼津市振興公社事業計画

公益財団法人焼津市振興公社は、その目的である「焼津市が設置する公の施設等を活用して各種文化事業に関することを行い、もって市民サービスの向上及び市民の福祉の増進に寄与する」ことの達成のため、平成 30 年度においては、概ね次のように事業を行います。

1. 地域文化の振興（公益目的事業）

心豊かで活力ある地域の実現に向け、市民に優れた芸術、科学などの多様な文化に触れる機会を提供するため、自主文化事業を積極的に実施するとともに、市民の自主的な文化活動への支援を行います。また、情報紙の発行やソーシャルネットワークなどの活用により、様々な文化情報を発信します。

文化会館では、鑑賞型、普及・協働型、市民参加型の事業バランスをとり、焼津文化会館・大井川文化会館ミュージコそれぞれの会館の特色を生かし、焼津寄席 文珍・昇太 東西会やファミリーコンサート オーケストラで聴くジブリ等、良質な自主文化事業を実施します。また、市内高校・大学に通う学生を対象とした学生支援事業を引き続き実施します。

天文科学館では、昨年度に引き続き「星空案内人資格認定制度」や「日本宇宙少年団焼津分団」の運営を行うほか、文化会館と連携し、浅野祥プラネタリウムコンサートやアリア星空コンサートを実施します。また、焼津市の実施する「天文科学館先端科学教育事業」を受けて、ロボットプログラム教室やロボットプログラム体験広場を実施します。

<主な自主事業内容>

(1) 焼津文化会館自主文化事業

「焼津寄席 文珍・昇太 東西会」「サンクトペテルブルグ国立舞台サーカス」
「まちかど展」ほか

(2) 大井川文化会館ミュージコ自主文化事業

「第 27 回ミュージコピアノマラソン」「ファミリーコンサート オーケストラで聴くジブリ」ほか

(3) ディスカバリーパーク焼津自主事業

「プラネタリウムフェスティバル」「浅野祥プラネタリウムコンサート」ほか

2. 公の施設等の管理運営の受託（公益目的事業、収益事業 2）

地域文化の振興拠点である焼津文化会館及び大井川文化会館ミュージコは、市民の芸術、文化の創造活動、発表の場としてより活発な利用が期待されています。運営及び管理にあたっては、指定管理者として弾力的、効率的な運営を行うとともに、両館の一体的運営を図ることにより、多様化、高度化する市民の要望に対応していきます。

ディスカバリーパーク焼津天文科学館は、地域の科学教育の拠点として焼津市出身

の世界的な天体望遠鏡製作者故法月惣次郎氏が製作した大型望遠鏡、高解像度のCG投影機や光学式プラネタリウム機器などの特徴を生かした事業を実施します。また地域の小中学校・幼稚園や公民館、県立青少年の家等関係機関とも連携を深め、地域の特色を生かした各種事業を展開します。

ディスカバリーパーク焼津の公園においては、設置された遊具等や枯損木等の巡回点検を実施し、きめ細やかな公園管理を行うことで市民が安心安全に利用できる公園環境づくりを目指します。

3. 公益目的事業以外の施設の貸与事業（収益事業1）

市民の様々な要求と期待に添うことができるよう、焼津文化会館及び大井川文化会館ミュージコでは、公益目的事業以外の施設貸与事業を行います。民間企業の会議場や、他団体の興業等、多くの利用方法が可能とされています。

4. 物品販売等事業（収益事業3）

公社の安定運営の財源確保のため、管理施設内の自動販売機による飲料等の販売及びディスカバリーパーク焼津天文科学館内の売店にて天文グッズ等の販売を行います。当該自動販売機及び売店は来館者の利便の向上に寄与するとともに、販売する天文グッズ等は、様々な科学的事象に対する来館者の興味を喚起することに役立っています。